

PCSAアクションレポート（研究部会編）

平成29年1月版

第134回コスト問題研究部会	
開催	平成29年1月12日（木） 午後1時～午後5時 PCSA会議室
出席人数	担当理事1名、部員6名、賛助部員5名、賛助会員オブザーバー1名、合計13名
出席者リスト	担当理事
	荒籾 伸一 株式会社ボネール
	リーダー
	佐藤 千恵 株式会社セントラル伸光
	サブリーダー
	宮村 伸輔 JCMシステムズ株式会社
	正部員
	上田 芳己 株式会社日本ヒューマップ <small>（ダイナムグループ）</small>
	呉 允博 株式会社日本ヒューマップ <small>（ダイナムグループ）</small>
	江口 真 夢コーポレーション株式会社
	春原 明美 株式会社アメニティーズ
	原田 明光 株式会社三永
	賛助部員
	園田 悦志 株式会社大商
	小林 不二雄 株式会社ユーギシステム
	荒井 努 グローリーナスカ株式会社
	伊藤 真祐 株式会社DMM.com
	賛助会員オブザーバー
北山 和隆 株式会社DMM.com	
討議事項	1) 近況報告
	撤去回収が未達の店舗、年末年始のホール稼働で低賃球メダルの落ち込みが著しい
	件、デビットカードの導入とその利用金額の推移や手数料負担が店舗かお客様か、
	菓子景品トラブル事例の経緯、電子タバコ製品の導入手法、アミューズメント業界
	健康保険組合立ち上げの進捗報告、受動喫煙に関わる厚生労働省主催の勉強会、
	景品管理システムの運用手法、タバコ会社による灰皿提供、社内でのローコスト
	省エネ研修開催の結果報告などの情報を共有した。
	2) 企業トピック 「賞品保管機 残置運用」 グローリーナスカ株式会社 荒井 勉 部員
	残置運用できる賞品保管機を導入する事によって、対応スピードの向上、ミス減少、
	閉店処理作業時間の短縮等がメリットとして説明された。対応時間短縮により
千台規模のホールで時間帯によってはカウンターを一人で事足りた事例、また	
時間短縮と必要人員の削減が具体的な人件費削減の費用で示された。また、	
競合他社との比較においても機械対応速度に遜色はない事を説明された。	

討議事項	3) 賛助会員プレゼンテーション「マリカー」について
	2月コスト部会にて開催が決定した賛助会員プレゼンテーション「マリカー」について情報を共有し事前質問をまとめた。
	4) プライベートブランド賞品について
	PBのドリンクのリデザインの方向性を説明。またお茶の濃さとカテキン、特保食品との絡みなどについても情報を交換した。また、各社の端玉景品の利益率や
	歯玉景品によるブランディングについて意見を交わした。
次回開催	次回開催
	平成29年2月9日（木）
	午後1時～5時
	PCSA会議室